**以下の確認事項についてご理解・ご了承の上、次頁のボックスへのチェックをお願いします。**

**【予約・準備、測定系について】**

* 本予約表は、職員との日程調整の後3日間以内にご送付ください。期日を過ぎた場合はキャンセルさせていただく場合

があります。なお、予約表の書式はWebサイトにて常に最新のものをご確認ください。

* お申込には「技術支援事業ご利用約款」（ <https://www.iri-tokyo.jp/soshiki/52/yakkan.html> 参照）への同意が、同行者も含め必要です。「申込書および承諾書」\*を提出することで、すべての利用者が同意したことになります。　\*料金支払い時、提出
* 同行者を伴う中小企業による申し込みの場合、中小企業に属さない同行者は、試験室入室以外の利用はできません。（見学者扱い）　同行者が、申込者の企業と異なる企業等に属する場合は、氏名と合わせ、所属先を申込書に記載下さい。
* 2023/1月より安全保障貿易管理への対応のため「特定類型」に該当するかの確認をさせて頂いております。

詳しくは以下のHP内の対応項目をご確認ください。　（　<https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/kikiriyou.html>　）

職員が作成してお渡しする「申込書および承諾書」に特定類型該当の当否の記入欄がありますので、チェック（対応部分を囲む）をお願いします。同行者も対象者です。特定類型に該当する場合、ご利用を制限する場合があります。

* ご利用人数の制限はしておりませんが、試験室が手狭のため、必要最小人数でのご利用にご協力願います。
* 動作や固定等に必要な機材（ケーブルやジグなど）は、お客様ご自身でご用意ください。
* **被測定アンテナの設置はお客様の責任において実施をお願いします。必要事項は、事前にご確認ください。**
* 被測定アンテナは、**受信モードのみ**でのご使用となります。送信源を持つモジュールのアンテナパターン測定などには対応

していません。測定にはネットワークアナライザを使用しており、スペクトラムアナライザーなどは、設置されていません。

なお、増幅器を合わせたアンテナ測定は事前にご相談ください。

アンテナ室については、以下をご参照下さい。（　<https://www.iri-tokyo.jp/setsubi/ele-h23-antennaroom.html>　）

* アンテナ室の特性が測定結果に影響を与える場合がございます（アンテナマスト、壁面設置吸収体特性制約による反射等/指向性が広く、低域周波数のアンテナほど影響が出やすい）。　気になる点がございましたら事前にご相談ください。
* 回転台上に電源供給設備はございません。給電（100 VACのみ）しつつ回転させる場合は事前にご相談ください。
* ご利用料金は、必ずご利用開始前にお支払い下さい。（[お支払いについて - 都産技研ホームページ (iri-tokyo.jp)](https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/rates-guide.html)）

お支払いいただいたご利用料金について、お客様都合による返金はいたしかねますのでご注意ください。

事前の銀行振込をご希望の場合は、手続きに時間を要すため、早めにご相談下さい。

**【機器利用の実施】**

* 施設内での注意事項・禁止事項につきまして、当日の担当職員より説明いたします。
* 機器利用では試験の代行はいたしません。当サイトからは利用方法（ソフトウェアおよび設備）の説明のみをいたします。
* 当サイトの設備は自動化システムです。自動制御ソフトウェア以外の測定器の操作はご遠慮いただきます。手動での偏波切替制御、回転台制御をご希望の場合は、職員にご相談ください。
* 写真撮影が可能な範囲は試験品及び試験設備のみです。詳しくは職員にお問い合わせください。
* **ご利用時間は厳守願います。**終了時刻（主に12時、17時）までには撤収作業も含め、すべての作業を完了し、退室して頂きます（施設を施錠）。

**【試験結果】**

* 測定結果はCSVデータでのお持ち帰りが可能です。記録媒体はCD-Rとなります（USBメモリーは使用禁止）。

データの書き込みはお客様の責任でお願いいたします。なお、当サイトによるデータの保管はいたしません。

* 当サイトでの試験結果は、当センターがその妥当性を保証するものではありません。規格適合性の申請や登録にご利用いただく場合は、お客様の責任により実施していただきます。（試験結果での都産技研の名義使用不可）

**太枠内は必ずご記入ください。**

|  |
| --- |
| [ ]  **確認項目をすべて理解・了承し、以下のとおり申し込みます。　（ご予約には承認（チェック）が必要）** |

【申込概要】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ご利用確定日時\*1： |      年     月     日 (     ) | [ ]  午前(10～12時) / [ ]  午後(14～17時)/ [ ]  終日(10～17時) |
| 貴社名： |       |
| お申込者名： |       | (利用者と同一) | ご利用カード・お客様番号： |       | （ある場合） |
| TEL： |       | E-mail： |       |
| 同行者氏名（全員）： |       |
| お支払方法（前納）： | [ ]  カード/ [ ]  現金/ [ ]  コンビニ / [ ]  その他 | 試験品の搬入出： | [ ]  持込み / [ ]  配送\*2 |

\*1： 午後のご予約は原則3時間、終日のご予約は5または6時間で承ります。12～13時は利用できません（部屋を施錠します）。

\*2： 【往路】担当者あてにご利用前日の営業時間内に到着するように、ご手配下さい。

　　　【復路】着払いによる返送は、当方にて手配可能です（ヤマト宅急便、ゆうパックのみ）。通常は翌営業日の発送になります。

【利用項目】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 項目 | ご利用時間 |
| [ ]  マイクロ波帯アンテナ測定システム（0.8 GHz以上3 GHz未満） | [ ]  利得・放射パターン | [ ]  VSWR　\*3 |      時間 |
| [ ]  マイクロ波帯アンテナ測定システム（3 GHz以上50 GHz未満） | [ ]  利得・放射パターン | [ ]  VSWR　\*3 |      時間 |
| [ ]  ミリ波帯アンテナ測定システム（50 GHz以上75 GHz未満） | [ ]  利得・放射パターン |  |      時間 |
| [ ]  ミリ波帯アンテナ測定システム（75 GHz以上110 GHz未満） | [ ]  利得・放射パターン |  |      時間 |
| [ ]  アンテナ室のみ （ご利用目的を【その他】に記載ください。） |  |  |      時間 |
| 測定軸\*4 | [ ]  1軸アジマス（E, H面） / [ ]  その他（要相談） |
| 当サイトアンテナマストの使用\*5 | [ ]  要 / [ ]  不要　　　　　　※設置方法欄も要記載 |
| 測定系への接続コネクタ/WGタイプ\*6 | [ ]  N / [ ]  SMA （~18 GHz） / [ ]  3.5 mm （~26.5 GHz） /[ ]  2.92 mm （~40 GHz） / [ ]  2.4 mm （~50 GHz） /[ ]  WR-15 （50~75 GHz） / [ ]  WR-10 （75~110 GHz） / [ ]  その他（     ） |
| 結果の電子データ（エクセル、PDFフォーマット） | [ ]  CD-R購入（50円）※持参不可 / [ ]  電子データ不要 |

\*3： 26.5 GHzまでは、測定室内でのネットワークアナライザ（VNA）を用いたS11測定が可能です。それ以上の周波数は、

アンテナ測定システムのソフトウェアを使用したVSWR測定が停止中で、測定できません。　　　　測定が必要な場合は、別にミリ波ネットワークアナライザ（利用周波数：～67GHz／通常の試験室に設置）をご利用下さい。

\*4： ロール軸のE, H面（90度）切替以外の測定モードは制約が多いので、事前にご相談ください。

\*5： アンテナマストを外し、回転台上に発泡スチロール台・三脚などを置く測定には制約があるので、事前にご相談ください。

※ 送信系および受信系のアンテナマストの高さ調整はできません（床面からアンテナ中心高さ1.5 m固定）

\*6： 試験系に接続可能なコネクタは、帯域によりN, 3.5 mm/K (2.92 mm)/SMA, 2.4 mm（すべてメス）、WR-15 (50~75 GHz), WR-10 (75~110 GHz) のいずれかです。これ以外のコネクタ接続の場合はお客様で変換アダプタをご準備ください。

【測定周波数】

|  |  |
| --- | --- |
| 測定周波数帯域\*7 | 測定周波数（同一帯域内で最大6波の同時測定可能）\*8 |
| [ ]  A / [ ]  B / [ ]  C / [ ]  D / [ ]  E / [ ]  F/ [ ]  G / [ ]  H |       |
| [ ]  A / [ ]  B / [ ]  C / [ ]  D / [ ]  E / [ ]  F/ [ ]  G / [ ]  H |       |
| [ ]  A / [ ]  B / [ ]  C / [ ]  D / [ ]  E / [ ]  F/ [ ]  G / [ ]  H |       |

\*7： A(0.8~1 GHz), B(1~3 GHz), C(3~18 GHz), D(18~26.5 GHz), E(26.5~40 GHz), F(40~50 GHz)，G(50~75 GHz), H(75~110 GHz)

\*8： VNAを用いたVSWRについては測定周波数範囲、ポイント数を記載してください。

【被測定アンテナ概要】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| アンテナタイプ： |            | 【例】パッチアンテナ |
| 概略寸法： |       |
| 最大重量： |       | アンテナマストの耐荷重： 7 kg |

【被測定アンテナなどの設置方法（受信系）】　※想定されている方法。最終的には、当日、試験系をご確認の上、お客様が決定。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| [ ]  アンテナマストにアンテナを取り付け | [ ]  アーム先端穴で固定 / [ ]  アーム先端又は側面にテープで固定[ ]  アームに既存治具取付固定 / [ ]  その他（内容は表下に記載） | \*9 |
| [ ]  アンテナマストを外し、回転台上にアンテナを取り付け | [ ]  回転台上に発砲スチロール台を置き、台上部に設置[ ]  回転台上に三脚を置き、上部に固定 / [ ]  その他（内容は表下に記載） | \*10 |
| [ ]  アンテナ以外を設置する（アンテナ室のみ利用などの場合）※通信試験などのご希望あれば、事前にご相談ください | 内容：                      |  |

* 設置方法-その他：

**※ アンテナ室は自動アンテナ測定システムの使用を基本としています。アンテナ室のみのご利用で、機材を持ち込み設置する場合は、使用場所が限定されますので、事前にご確認をお願いします。**

\*9： 都産技研が所有している既存治具について、必要な場合は、お問い合わせください。

アンテナマストは「　<https://www.iri-tokyo.jp/setsubi/ele-h23-mw-antenna-800m-3ghz.html>　　」を参照願います。

\*10： 発砲スチロール台や三脚はお客様に準備していただく必要があります。但し、一部、発砲スチロール台を所有しているので、必要な場合は、お問い合わせください。また、回転台上で利用できない箇所もあるので、事前にご確認ください。

【その他-要望事項など】　※電源使用をご希望の場合は、以下に記載ください。（電源は100V/50Hzのみ）

【機器利用料金表】

アンテナ測定システムの料金（設備費用）以外に、機器利用指導・機器調整準備などの料金がかかります。

機器利用指導・機器調整準備は、試験内容により標準の点数を設定させて頂いています。

以上